

# 商品振替入力

商品振替伝票を登録すると振替する商品と使用する商品の在庫数を増減できます。

※新規登録・修正・削除、キー操作方法などは「伝票入力画面 共通基本操作」を参照してください。

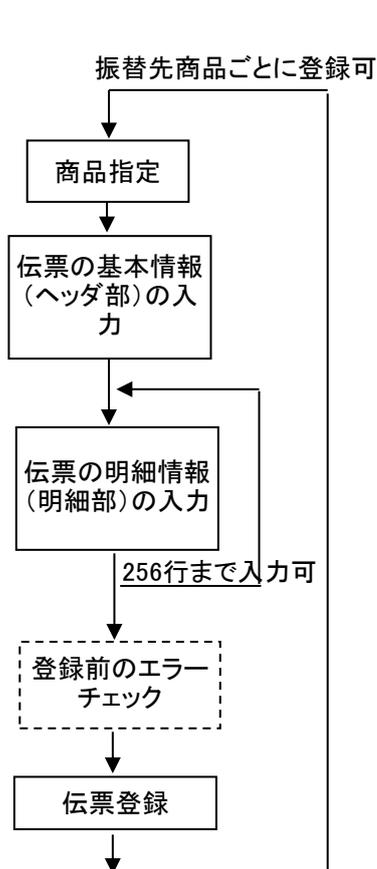
## Point

・商品振替入力することにより、以下の業務が可能となります。

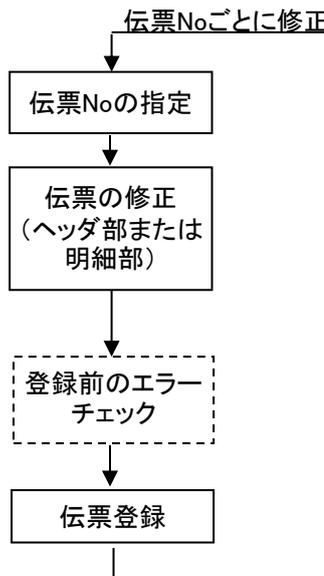
① 指定した日付で振替先商品の在庫数を増加、振替元商品の在庫数を減少させることが可能。

### 1) 商品振替入力の操作の流れ

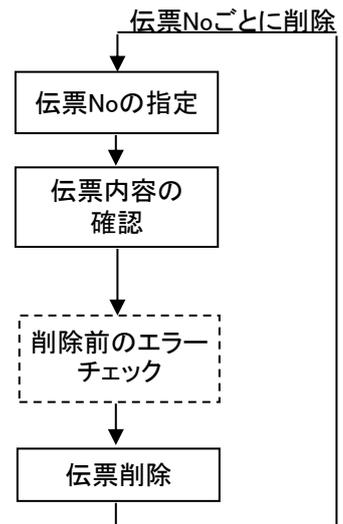
#### i) 新規登録



#### ii) 伝票修正



#### iii) 伝票削除



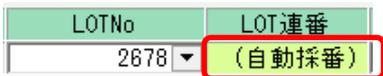
※商品振替伝票は伝票Noは重複可能ですので  
同じ伝票Noが存在した場合は、伝票一覧が自動で表示されます。  
表示された中から対象となる伝票を選択します。

## 2) 基本情報(ヘッダ部) 項目の説明

入力画面の上部にある基本情報をヘッダ部と呼びます。  
ヘッダ部には、1伝票共通で設定できる項目が表示され、入力することができます。

項目名称	説明
伝票No	商品振替伝票Noです。 採番管理登録の設定内容によっては重複することもあります。
振替先商品	振替する商品の商品コードを指定します。マスタ検索からの選択も可能です。 (SPACEまたはF4キーで検索画面を表示します)
伝票日付	振替伝票の伝票日付を入力します。 <b>Point</b> ・完成品および部品の在庫増減に伝票日付は関係ありません。 振替先商品の在庫増は入庫日、振替元商品の在庫減は出庫日になります。
担当者	営業担当者を選択します。 ログインした担当者が初期表示されます。 当伝票がどの事業所の生産であるかは、担当者が所属する事業所で決定します。 事業所名は担当者横に表示されています。 事業所は伝票ごとに保持されていますので、登録後に担当者の所属する事業所が変更となってもデータにセットされた事業所は変更となりません。
メモ	伝票ごとのメモを入力することができます。
倉庫	振替先商品を入れる倉庫を指定します。 商品マスタの倉庫が初期表示されます。  SpaceまたはF4キーにて表示される倉庫別在庫一覧から選択変更もできます。 <b>Point</b> ・商品の在庫数管理は全て倉庫別に行っています。 ・在庫管理が不要の商品は倉庫を指定できません。 ・在庫管理が必要な商品は倉庫を必ず指定しなければいけません。 ・指定したい倉庫が倉庫別在庫一覧に表示されない場合、 「未登録の倉庫を選択」ボタンで表示される倉庫一覧から選択してください。

※倉庫別在庫一覧は、商品マスタのロット区分 = 通常商品の商品のみ表示します。  
ロット商品に関しては、倉庫一覧のみ表示します。

項目名称	説明
LOTNo	<p>LotNoを指定します。            明細行の商品のマスタで「ロット区分 = ロット商品」と登録している行のみ使用可。  <b>ロットNoの指定は必須です。ロットNoは手入力で指定して下さい。</b>            F4キーにてロット別在庫一覧を表示します。            一覧からロットNoを選択することは不可です。参照のみです。</p> 
Lot連番	<p>振替先商品がロット商品の場合はロットNo入力時に「(自動採番)」と表示されます。            登録後にLot連番が自動で採番されます。            通常商品の場合空白となります。</p> 
賞味期限	振替先商品がロット商品の場合は賞味期限を必要に応じて入力します。
数量	<p>振替先商品の振替数量を入力します。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数量の小数以下桁数は、運用設定にて修正可能です。</li> </ul>
重量	<p>振替先商品の振替重量を入力します。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重量の小数以下桁数は、運用設定にて修正可能です。</li> </ul>
受入単価 受入金額	<p>振替先商品の受入単価、受入金額を表示します。入力できません。</p> <p>受入金額 = 振替元商品の金額合計            受入単価 = 受入金額 ÷ 振替数量</p>
品名2 (型番、規格)	<p>振替先商品名の補足情報を入力します。            品名2のタイトル名称は運用設定にて変更できます。</p>
備考	振替先商品の備考として任意の文字列を入力できます。

3) 明細情報(明細部) 項目の説明

入力画面の下部にある明細情報欄の使用する部品が指定できる箇所を明細部と呼びます。  
明細部には、商品ごとに1伝票256行まで入力することができます。

明細情報														
削除	伝区	振替元商品コード	商品副名	倉庫コード	LOTNo	賞味期限	構成数量	単位	構成重量	所要重量	払出単価	払出金額	備考	マーク
			品名	倉庫略名	LOT連番		所要数量		所要重量					
<input type="checkbox"/>	生産部	000004		0001	9036		4.00		0.10					<input type="checkbox"/>
			ワケ海老 D	本社倉庫	47	2015/09/15	8.00 匹		0.80		400.00	3,200		<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	生産部						0.00		0.00					<input type="checkbox"/>
							0.00		0.00		0.00	0		<input type="checkbox"/>

明細部

項目名称	説明
行No	先頭から自動で行Noが付番されます。 256行まで入力可能です。 「*」マークの行は、まだ何も入力されていない行です。
削除 (ボタン)	入力した行を削除する場合、この削除欄にマウスでチェックを入れます。 チェックを入れると行全体がグレー背景となり入力不可となります。 その状態で伝票登録すると、自動的に行削除されます。
伝区 (伝票区分)	明細行の入力内容を指定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産部 … 振替元商品を指定する場合に使用します。</li> <li>・摘要、メモ … メモ内容を入力する場合に使用します。</li> </ul> 品名1、2と備考、マークのみ入力可能です。
振替元商品コード	使用する振替元商品の商品コードを入力します。コードの入力は必須です。 振替先商品登録で振替元に指定している商品が初期表示されます。 コードを直接手入力するか、SpaceまたはF4キーにて商品コードを変更することもできます。  運用設定の登録内容によっては、Spaceキーでは商品マスタにて指定された事業所を参照し、ログオン担当者の所属する事業所と同じ事業所の商品のみを一覧することができます。 F4キーでは全商品一覧です。  <b>Point</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードを入力すると、商品マスタに設定されている「品名」「品名2」「倉庫」「単位」「払出単価」「払出金額」が自動表示されます。</li> </ul>
品名	使用する商品の商品名を入力します。 新規登録では、商品コード選択時に商品マスタの商品名が初期表示されますが、表示後の訂正も可能です。  ※商品台帳や商品在庫一覧に印字される商品名は商品マスタの登録名称です。  <b>Point</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品名は入力必須ではありません。</li> <li>・マスタより選択後に、品名を変更した場合、その内容は当伝票にのみ有効です。商品マスタ内容は変更されません。</li> </ul>
品名2	使用する商品の補足情報を入力します。摘要、メモの場合は任意文字列を入力します。 商品コード選択時に商品マスタの品名2が初期表示されますが、表示後の訂正も可能です。  <b>Point</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品名2は入力必須ではありません。</li> <li>・マスタより選択後に、品名2を変更した場合、その内容は当伝票にのみ有効です。商品マスタ内容は変更されません。</li> <li>・品名2のタイトル名称は運用設定にて変更できます。</li> </ul>

項目名称	説明
倉庫	<p>使用する商品の出庫元倉庫を選択します。 商品マスタに倉庫が指定されている場合はその倉庫を初期表示します。 SpaceまたはF4キーにて表示される倉庫別在庫一覧から選択して変更可能です。</p> <p>在庫管理する商品で伝区が経費または摘要ではない場合、設定できます。 どの倉庫からも出荷しない場合で倉庫が選択済みの場合はDeleteキーでクリアできます。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商品の在庫数管理は全て倉庫別に行っています。</li> <li>在庫管理が必要な商品は倉庫を必ず指定しなければいけません。</li> <li>指定したい倉庫が倉庫別在庫一覧に表示されない場合、「未登録の倉庫を選択」ボタンで表示される倉庫一覧から選択してください。</li> </ul>  <p>※倉庫別在庫一覧は、商品マスタのロット区分 = 通常商品の商品のみ表示します。 ロット商品に関しては、倉庫一覧のみ表示します。</p>
LOTNo	<p>LotNoを指定します。 明細行の商品のマスタで「ロット区分 = ロット商品」と登録している行のみ使用可能です。 SpaceまたはF4キーにてロット別在庫一覧を表示します。 実在庫があるロットNoの一覧が表示されます。 一覧から売上するロットNo行を選択して下さい。 <b>ロットNoの指定は必須です。ロットNoを手入力で指定することは不可です。</b> ロットNoを指定すると、売上原単価にロットNoの原単価が自動セットされます。</p> 
Lot連番	ロット別在庫一覧から選択したロットNoの連番が自動セットされます。 手入力不可です。
賞味期限	ロット別在庫一覧から選択したロットNoの賞味期限が自動セットされます。
構成数量	<p>振替先商品登録している構成数量が初期表示されます。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構成数量の入力は必須ではありませんが、構成数量×振替先商品の振替数量が所要数量に表示されます。</li> <li>数量の小数以下桁数は、運用設定にて修正可能です。</li> </ul>

項目名称	説明
所要数量	<p>振替先商品作成に使用する、その振替元商品の合計数量を入力します。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成数量 × 振替先商品の振替数量 が初期表示されます。表示後の訂正も可能です。</li> <li>・所要数量の入力は必須ではありませんが、在庫管理する場合は、所要数量の入力がないと在庫の増減はされません。</li> <li>・数量の小数以下桁数は、運用設定にて修正可能です。</li> </ul>
単位	<p>数量の単位を入力またはリストから選択します。 リストには単位マスタに登録されている内容が表示されます。 商品マスタの登録内容が初期表示されますが、変更できます。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変更した場合は当伝票にのみ有効です。商品マスタは変更されません。</li> </ul>
構成重量	振替元商品の1つあたりの重量を入力します。
所要重量	<p>所要数量 × 構成重量が初期表示されます。 表示後の訂正も可能です。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所要重量の明細合計が振替先商品の重量になります。</li> </ul>
払出単価	<p>在庫金額計算で使用する単価を入力します。 新規伝票では、商品マスタの売上原価計算法の設定に応じて初期表示される単価が変わります <b>(売上入力時の原価が、振替入力での単価となります)</b></p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単価の入力は必須ではありませんが、在庫金額を管理するには入力が必要です。</li> <li>・単価の小数以下桁数は、運用設定にて修正可能です。</li> </ul>
払出金額	<p>所要数量 × 単価の値が表示されます。 払出金額は商品振替明細表などに出力されます。</p> <p><b>Point</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所要数量や払出単価を入力せずに払出金額のみの手入力も可能です。</li> <li>・払出金額の全明細合計が、振替先商品の受入金額になります。</li> </ul>
備考	<p>明細行の備考として任意の文字列を入力できます。 備考マスタの内容をリストから選択することもできます。</p>
マーク (ボタン)	<p>マークをマウスでクリックし、チェック状態にすることで明細行にマーク(印)をつけておくことができます。 商品振替明細表の絞り込み条件にて、マーク(全て、有り、無し)を選択して出力することができます。</p>